

# 外国語科学習指導案

指導者 井長 洋

**日時** 平成30年11月17日(土) 第2校時(11:05~11:55)  
**年組** 中学校第3学年1組 計40名(男子19名, 女子21名)  
**場所** 中学校第3学年1組教室  
**単元** *NEW HORIZON English Course 3* (東京書籍) Unit 6: Striving for a Better World

## 単元について

本単元は、世界平和に貢献したノーベル平和賞受賞者たち、その中でも特にミャンマーの民主化を指導したアウンサンスーチー氏の半生を紹介したものである。ロヒンギャ問題への対応について近年欧米諸国から強い批判を浴びている氏であるが、徹底した「非暴力」の姿勢で軍事政権に立ち向かい、長年にわたる軟禁生活にも屈することなく、ミャンマーの民主化に向けてリーダーシップを発揮した事実は称賛されるべきものであり、生徒にぜひ知らせておきたい内容である。言語材料としては関係代名詞が扱われており、人物を紹介するという題材内容に適したものとなっている。

本学級の生徒は、ややおとなしい面もあるが、基本的に真面目で英語学習に対する意欲も強い。男女を問わず仲が良く、ペアやグループでの活動も、指示されたように前向きに取り組んでいる。間違いを恐れる、人前で発表することを苦手とする、互いに遠慮して発言などが活発に出ない、などの面もあるが、ペアやグループでの教え合い、話し合いを上手く活用していきたい。

本単元を指導するにあたってまず重点を置くべき点は、言語材料である関係代名詞の理解と定着である。経験上、関係代名詞は中学校で学習する文法項目の中でもとりわけ難しいものの一つであると考えられる。直前の単元で学習した分詞の後置修飾や、その他の後置修飾と関連づけながら学習させるとともに、本単元の題材内容に関連させ、人物を紹介するといった活動の中で使用させ、定着を図りたい。本文の内容理解においては、ジグソーリーディングを取り入れ、他者に内容を伝えることを目的とすることで主体的に英文を読ませたい。また、英文内容を理解し、要約させた上で、アウンサンスーチー氏に生き方について自分の意見を発表させたい。

## 指導目標

1. 関係代名詞の形・意味・用法に関する知識を身につけ、正しく使うことができるようにする。
2. アウンサンスーチー氏について書かれた英文をもとに氏の経歴などを簡単にまとめ、氏の生き方について自分の意見や感想を加えて述べるができるようにする。
3. ミャンマーの歴史やアウンサンスーチー氏を取り巻く現在の状況に関心を持つことができるようにする。

## 指導計画 (全7時間)

- |               |       |              |
|---------------|-------|--------------|
| 1. 新出文法, 新出語句 | ..... | 2時間          |
| 2. Part 1     | ..... | 1時間          |
| 3. Part 2     | ..... | 1時間          |
| 4. Part 3, 4  | ..... | 2時間 (本時は第1時) |
| 5. 単元のまとめ     | ..... | 1時間          |

## 本時の目標

Part 3, 4の内容を理解し、アウンサンスーチー氏の経歴などを簡単な英語でまとめ、氏の生き方について自分の意見や感想を加えて英語で述べるができる。

## 学びを豊かにするための手立て

担当した英文を他者に説明するという場面を設定することで主体的に英文を読ませるとともに、他者と協働して全体像を把握させるタスクを設けることで対話的な学びを生み出そうとしたことが第一の手立てである。また、最初に答えのないオープンクエスチョンを与え、その答えを考えさせながら授業をすすめることで、思考の多様性を生み出そうとしたことが第二の手立てである。

## 学習の展開

学習活動と内容	指導上の留意点（◆評価）
<p>1. Warm-up（7分）</p> <p>□Today's teacher</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教師役の生徒が、設定したテーマをもとに、ペアで1分ずつスピーチをする（準備1分、1人目スピーチ1分、2人目スピーチ1分）。その後、教師役の生徒も全体の前でスピーチを行う。</li> </ul> <p>2. Review（5分）</p> <p>□Words &amp; Phrases</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Unit 6の単語の復習。制限時間内にペアで日→英、英→日等の活動を自分で選択して行う。</li> </ul> <p>3. Reading（15分）</p>	<p>○教師役の生徒には、ジェスチャーとアイコンタクトを意識させる。</p> <p>◆適切な声量・明瞭さで話すことができる。【外国語表現の能力】</p> <p>○発音等の支援が必要な場合は、指導を個別に行う。</p>
<p>Big Question: What is a strong leader?</p>	
<p>□Introduction</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>A strong leaderということばから思いつくものを自由に出させる。</li> </ul> <p>□Jigsaw Reading</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒は4人グループとなり、①～④の担当を決める。①～④の担当それぞれが、部屋の四か所に貼られた①～④の4つの英文（Part 3, 4を4つに分けたもの）を読み、読んで分かったことをグループに持ち帰る。</li> <li>グループに戻ったあとは、日本語の内容記入用のワークシートを協力して完成する。</li> <li>教師が提示した答えを見て内容を確認する。また、英文の音声を聞きながら英文全体に目を通し、どの英語がどの日本語に該当するのかが確認させる。</li> </ul> <p>4. Summary &amp; Writing（15分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>班で協力し、Aung San Suu Kyi氏について書かれていることを英語で簡単にまとめる。</li> <li>Big Questionに対する自分の考えをまとめ、上記のまとめと合わせて班で協力して発表原稿を準備する。</li> <li>完成した発表原稿をもとに、班で発表の分担を決め、発表の練習をする。</li> </ul> <p>5. Presentation（5分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>半分の班が発表を行い、残りの班が発表を聞く。その後、交代する。</li> <li>いくつかの班が全体の前で発表を行う。</li> </ul> <p>6. Consolidation（3分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本時のまとめと、次時の連絡を行う。</li> </ul>	<p>○担当の英文を早く読み終えたものは、他の担当の英文を読みに行くよう促す。</p> <p>○読み終わっていない生徒がいても、時間で区切る。読み終わらない場合は、他の班の同じ担当の生徒に情報を求めに行っても良いこととする。</p> <p>◆Aung San Suu Kyi氏の簡単な説明をすることができる。【外国語表現の能力】</p> <p>◆Big Questionに対する答えを理由も含めて述べるることができる。【外国語表現の能力】</p> <p>○できるだけ原稿を見ずに発表できるよう、何度も音読させ、原稿を覚えさせる。</p> <p>○必要に応じて、支援やフィードバックを行う。</p>

